



なんぶの風

地域みなさんとともに過ごした一年のあゆみ

今年度、静岡南部特別支援学校は、「『地域とのつながり』をこれまで以上に深めていきたい」と、地域の方への発信、地域の方とともに楽しむ活動に取り組んできました。

『地域とのつながりをもつ!』を目標に取り組んだことを紹介します。

【日常的な交流】

- ・みんなでポッチャ：月に1回程度、近隣の事業所等の方とポッチャ交流をしました。
- ・カフェ蔵訪問：訪問だけでなく、学校に読み聞かせにも来ていただきました。

はじめはお互いにドキドキしていましたが、回数を重ねるうちにお互いに自然な関わりをもてるようになり、笑顔も増えました。

【ゲストティーチャー】

- ・ちぎり絵、フラダンス、墨絵アートなど、様々なプロの方に来ていただきました。子どもたちは本物の芸術に触れたり、体験したりして、新しい楽しみを見つけました。

【広報活動】

- ・おたより、ポスター等のお届け：町内会や店舗、事業所などに行き、手渡しました。

はじめは、子どもたちと一緒に活動することに不安を感じる方もいましたが、実際に会ってみると「楽しかった」「また来たい」と言っていただきました。

これからも、なんぶっこたちが『笑顔』と『元気』を地域に届けに出掛け、活動しますので、一緒に楽しんで見守ってください。

教頭 齋藤夕紀

作品展を しています

近隣施設（済生会病院 JA 静岡市 南部図書館 県立短大 来・て・こ）のギャラリーをお借りし、児童生徒の図工美術作品を展示しています。ぜひ御覧下さい。



今年度、これらの作品を使ってクリアファイルを作りました。地域交流で来校した方に差し上げ、喜んでいただきました。

(クリアファイル 表) (裏)

小学部



各学部の様子...

世界に一枚の染物、大成功！

図工で取り組んだ染物では、「ギュッ、ギュッ」と掛け声を掛けながら染色液の中で布を揉み、真っ白な布を好きな色に染め上げました。出来上がった布を手にとると笑顔になり、「ご飯で使いたい。」「首に巻きたい。」と、色々な気持ちが聞かれました。子どもたちの好きな活動が、また一つ増えました。

冬野菜の収穫

中学部では、2学期からベランダのプランターで、かぶや大根、紫キャベツを育ててきました。教師と一緒に「大きくなあれ。」と願いながら様子を観察したり、水をあげたりしてきたかいがあり、それぞれの野菜が立派に成長しました。自分で収穫したり、試食したりしました。かぶは想像以上に甘くて美味しかったようで、笑顔が見られました。

中学部



訪問教育



のびのびと 墨アート

墨アートをしました。筆先の感触や墨の香りを味わった後に、いよいよ描きます。指先につけた小さな筆で、手を握るように動かし、じっくり線を描きました。また、たっぷり墨を浸した大きなモップでも描きました。手を動かして描き終わると、目を大きく開けて、作品じっと見つめていました。

お知らせ

今年度最後の「なんびの風」、いかがだったでしょうか？ ぜひ、御覧になった感想をお寄せください。お待ちしております！
(アンケートフォームでは、通信料がかかります。御了承ください。)

<https://forms.gle/pLoqSS1WJFvpGgUZ7>

